
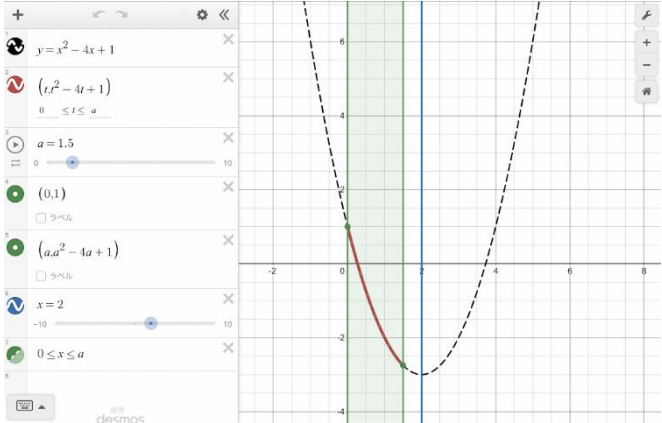


## 1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立総社南高等学校		
実践者等	原田康平	実践日	令和3年9月27日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	数学 I		
対象生徒 (学年等)	1年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	2次関数 (関数の最大値・最小値)		
使用したアプリ等	スライド、Desmos		
実践の概要 (ねらい等)	ペアワーク (協働的な学習) でのグラフ描写サイトの活用		
実践の内容			
<p>(1) 本時の目標の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2次関数の最大値・最小値問題を、式変形からグラフをイメージすることで解けるようになる、という目標を確認する。</li> </ul> <p>(2) 問題の提示</p> <p style="text-align: center;"><math>a</math> は正の定数とするとき、次の関数の最小値を求めよ。</p> $y = x^2 - 4x + 1 \quad (0 \leq x \leq a)$ <div style="text-align: right;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題を板書し、1人で考えさせる。 手が止まる生徒も多いので、式変形をしてグラフの特徴を調べるよう指示をする。最後に、このグラフは <math>a</math> の値によってどのように変化するグラフか、周りと話し合いをさせる。</li> </ul> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>(3) QRコードでのグラフの確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2、3人でグループを作るように指示し、そのうち1人のスマートフォンで事前に配ってあるプリントのQRコードを読み取り、グラフをグループで確認する。</li> </ul> </div> <div style="flex: 1;">  </div> </div> <p>(4) 適宜問題の指示をしながら、解説を加えていく。</p> <p>(5) スマートフォンを利用しながら、グループで解答の確認をさせる。</p>			
参考となる HP 等	<a href="https://www.desmos.com/">https://www.desmos.com/</a>		